

⑦放送芸術学院専門学校

大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校

I. 全体報告(令和3年度総括)

II. 個別報告

1. 特色ある事業活動
2. 教職員研修
3. 総務・法務・リスクマネジメント
4. 式典
5. 学生活動
6. 同窓会

I. 全体報告

2021年度放送芸術学院専門学校(以下BACという)・大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校(以下 OAS という)の基本業務である広報・教務・就職について以下のとおり全体報告をいたします。

広 報 出 願

| | 2020 | 2021 | |
|-----|------|------|-----|
| | 実績 | 目標 | 実績 |
| BAC | 325 | 285 | 271 |
| OAS | 175 | 170 | 158 |

入 学

| | 2020 | 2021 | |
|-----|------|------|-----|
| | 実績 | 目標 | 実績 |
| BAC | 310 | 270 | 253 |
| OAS | 167 | 160 | 150 |

2021年度は、BACは前年度と比較し、入学者57名減の募集結果となった。一番の原因は6月までは来校が伸びていたが、7月から9月にかけての動員を大きく落としてしまい、それ以降も来校者を上げることができなかった。また出願マッチング率も下げてしまい満足度を上げることができなかった。中でも入学者数マイナス41名がメディアクリエイイト科のテレビ、ライブ系のコースであり、コロナ渦の中、前年に続いてエンターテイメント業界に不安を感じていたところもあったように思う。

2021年度より新しく立ち上げた4年制の映像系学科に関しては前年9名に対して18名と倍増し、3年制タレント系に関しては13名から23名の入学という結果で徐々にではあるが、第7期5ヵ年のテーマである教育の質の向上に向けてスタートが切れている。

ただし出願からの入学辞退率については過去一番悪く、家計の急変を理由として増えたこともあるが、今後フォロー体制の見直しが必要である。

勉強会を通じて質の高い教育に力を入れていくという点ではスタッフもシフトできてきていると考える。ただカウンセリングの際に、それぞれのやりたい仕事というところの聞き取りが不足し満足度を上げることができずマッチング率を落としてしまった。

OASに関しては、ここ数年入学者数160名から170名の数字で推移してはいたが、ここ数年で一番悪い150名という入学者数となった。

BAC同様、7月以降の動員に苦戦し、特にOASは例年通り1月から8月で来校し、学校を決めていく傾向が強く、後半の巻き返しに苦戦した。

その中で2020年度開講した3年制e-sports/ゲーム分野に続いて、新たに3年制学科及びOAS初の4年制学科を設置し、結果3年制学科定員80名に対して65名、また4年制も13名の入学となり、2年制中心から3、4年制へとシフトができた

ようになってきた。

ここ数年、来校者に苦戦しているため、さらに産学連携教育をより強化し、WEB 広報の強化を行い、SNS 戦略をしっかりと立て、高校生が必要とする情報を定期的に発信し動員を上げ、同時にマッチング率向上のためカウンセリング強化に取り組み、カウンセリングの質を上げるために、昨年に引き続きカウンセリング担当者の振分けにこだわり、またスタッフ全員で勉強会を開催し、カウンセリングで使用するツールを強化・改善しマッチング率を上げていく。

今後もしっかりとオンラインとオフラインのハイブリット広報戦略を立て OAS は2年制学科を廃止し、3年制の e-sports 分野、ゲームコースの充実、そして4年制学科、3年制声優・クリエイティブデザイン系学科へと移行するため、教育内容、産学連携、また SNS・HP の強化を図ることで、イベントへの参加率をアップし来校者数を増やし、マッチング率を強化するために定期的な勉強会を実施することで出願率をアップし、目標達成する。

教 務

D. O率

| | 2019 度 | 2020 年度 | 2021 年度 |
|-----|--------|---------|---------|
| BAC | 5.3% | 4.9% | 4.3% |
| OAS | 7.3% | 4.4% | 7.2% |

ここ数年実施を続けている教務出陣式やJTSCの協力のもと教務勉強会、担任研修会などを定期的実施、また村上常務理事勉強会を年間通じて実施いただけたことで、『ひとり一人を大切に』を理解し、担任ひとり一人のカウンセリング力があがり、チーム運営も強化されてきたことで、ここ数年安定した数字を出すことができるようになってきた。

令和3年度に関しては、BACは年々全体のDO率としては、前年を上回る結果を出すことができた。担任のカウンセリング力強化、及びチーム運営がしっかり実施することができたことによるものである。

ただ、各学科・コースの担任ごとでみていくと、毎年安定した満足度を得られているコースと、なかなか改善できていないコースとの差がさらに大きく開いている。

これまでの数字を分析していくと担任によって特にマネジメント力の差があるように思われるので、この部分を改善するため、各チームにマネージャーもしっかり入って、定期的なミーティングを実施し、また特に改善が必要なコースに関しては講師会も定期的実施し、情報共有を行い、全体で学生ひとり一人への細かいフォロー、カウンセリングを行い、満足度を高めていくことが必要である。

そのためにも第7期5ヵ年ではDOゼロを全体目標と掲げて、その実現に向けて定期的にスタッフ力を高めるように各勉強会、研修を実施する。

教務全体としては、さらに学生ひとり一人に対して、全員を希望する業界へ送り出すために何をすべきかを全スタッフで共有し個々のレベルアップと、チームマネジメントの強化を図る。さらに、講師会を定期的実施し、グループの理念、考え方を理解していただき、スタッフ、講師とタッグを組んで教育を行っていく。

また学生生活を充実させるため、学生会と学生向けのイベントを実施することで学生

満足度の高い学校運営を行っていく。

教務、広報、キャリアセンター全てのスタッフ、そして講師一丸となって学校運営、クラス運営を行い、学生満足度の高い学校作りを行っていく。

就 職 内定率(3月31日時点)

| | 2020 年度 | 2021 年度 |
|-----|---------|---------|
| BAC | 73.0% | 85.6% |
| OAS | 68.3% | 82.1% |

令和 3 年度について、3 月末時点で全員就職という目標が達成できなかった。これまで同様、就職対策講座や、担任と共に個別面談などを行うなど、就職サポートシステムを強化していったが、令和 3 年度に関しては、まだコロナウィルスの影響もあり求人数も前年度よりも少し増えたが、現場も少なくなったことでインターンシップもあまり出来なかったことにより、就職率で今年度も影響を受けたしまった。

ただ、就職を希望する学生に対しては、業界の現状をしっかりと伝え、モチベーションを保ちながら卒業した後も就職活動を行ない、希望する業界、職種へ引き続き講師や業界と密に連携をとり、学生ひとり一人にあった指導を行っていく。

令和3年度の未決定者に対しては、前年度の対応と同じく、卒業後も 8 月末までに全員就職決定を目標とし、卒後フォローとして、毎週土曜日に、オンライン、対面による就職対策講座を実施、またひとり一人をしっかりと面談を重ねる。

今年度も引き続き、日本映像事業協会の連携強化や、姉妹校で実施する合同企業説明会への参加、また学校と企業との連携を強化しながらインターンシップの現場を増やし、随時オンラインも利用しての単独企業説明会や特別講義なども実施。また保護者とも連携し、卒業式には全員内定決定を目標達成にむけて取り組む。

Ⅱ. 個別報告

1. 特色ある事業活動 < 広報 >

高校進路支援活動コンテンツの拡充

これまでの進路ミュージカル、進路ライブシアターや、在校生による芝居・ライブを通じての高校生への進路啓発についても順調に拡大していたが、今年度はコロナ渦の中、なかなか校内での実施が厳しかったため、新たなツールとして、進路ミュージカルの映画版を制作した。

すでの校内で実施し、新たなコンテンツとして広がってきている。

文化部応援プロジェクトの拡大

また前年度に引き続き、高等学校の部活支援の取り組みについても、さら

に依頼される高校が増えてきてことにより、令和3年度は本校舎内での実施を増やした。そこから本校への入学者も増えた。また高等学校の先生から直接依頼を受けることも増え、本校にてより本格的に部活指導の依頼も受けるなど高等学校からの信頼にもつながっている。今年度からさらに分野を広げつつ、オンラインも利用した部活支援も行き、3年生、2年生動員につながる仕掛けを行っていく。

<地域貢献>

大阪府広報担当副知事もずやんとのお大阪府 PR イベント出演

本校で結成されたユニットが令和3年度も大阪府からの依頼で大阪府 PR 動画の映像制作、出演や大阪府広報担当副知事もずやんと共演し、メディアなどにも取り上げられるなど広報にもつながっている。

また昨年度に引き続き大阪府の取り組みに対してイラストでの協力依頼を受け大阪府 PR のイラスト制作などでの協力を行った。

さらに、大阪市北区との連携を強化し、若年層に向けたワクチン接種啓発動画作成や、北区放置自転車防止ポスター制作、区内のトンネルデザインプロジェクトなど、より地域貢献を行なっている。

特色ある事業活動 <教育>

産学連携教育の発展

本校の最大の特徴である業界との産学連携システムの充実

◇産学連携教育プログラム◇

- ・映画出演・制作プロジェクト
 - ・大阪府広報担当副知事もずやんプロジェクト
 - ・KBS 京都『ゲームってeですね!』収録スタッフ
 - ・モンスターロック 2021ライブ・収録スタッフ
 - ・サウンドドラマラジオ収録プロジェクト
 - ・ライブイベント『KANSAI LOVERS2021』イベントスタッフ
 - ・カルビーかっぱえびせんパッケージデザイン制作
 - ・Shadowvers ES 地方大会 運営スタッフ
 - ・2.5 次元ミュージカルファンミーティング運営スタッフ
 - ・関西テレビ番組収録
 - ・アーティスト PV 制作
 - ・TVO韓国ドラマ『恋愛体質』出演プロジェクト
 - ・読売テレビ『すももももピーチカフェ』収録
 - ・よしもとのバラエティー番組収録
- その他多数実施。

コラボレーションカリキュラムの運用<産学連携プログラム>

コラボレーションカリキュラムの運用は、以下のプロジェクト・イベント

制作に集約される。

- ・YANAGIMAN ダンスボーカルプロジェクト『ChawChaw』
 - ・外画収録プロジェクト
 - ・ラジオ関西 ラジオ収録『アリエン学園』プロジェクト
 - ・ライブ制作プロジェクト『京都大作戦』
 - ・アニマックスミュージアム 2021 制作プロジェクト
 - ・FM OSAKA ラジオ番組収録プロジェクト
 - ・YTV 番組収録プロジェクト
 - ・韓国ドラマ吹き替え収録プロジェクト
 - ・映画制作プロジェクト
 - ・ミュージカル『Hospital of Miracle』実行委員会
 - ・アニメ声優イベント『王様ジャングル』スタッフ
 - ・よしもとお笑いイベント出演・制作プロジェクト
- その他多数

特別講義

令和3年度に実施された特別講義

- ・大阪城音楽堂野外ライブ『やおーん！！2021』
- ・広崎うらんミュージカル特別講義
- ・ステイラックゼミ
- ・テレビスタジオ収録見学
- ・映画宣伝ゼミ
- ・FM802公開収録 特別講義
- ・メイクアップ KIYONOBU 氏特別講義
- ・スタジオぴえろ特別講義
- ・ミュージカルプロジェクト特別講義
- ・TERU ワークショップ
- ・マッピング/レーザー演出
- ・声優特別講義
- ・もじゃ作詞・作曲レッスン
- ・ドローン免許取得講義
- ・空間演出特別講義
- ・大手芸能プロダクションオーディション対策
- ・俳優須賀健太ワークショップ その他多数実施。

特色ある事業活動 <就職>

-
- 令和3年度就職活動
- ・学内合同企業説明会をオンライン・対面のハイブリッドにて開催。(年2回)
 - ・日本映像事業協会主催の合同就職セミナー(東京)への参加
 - ・一般就職支援オリエンテーション
 - ・姉妹校での合同企業説明会へオンラインで参可
 - ・就職出陣式

- ・業界セミナー
- ・就職対策講座／個別履歴書添削会を随時開催

令和3年度就職総括

令和3年度に関しては、まだコロナウィルスの影響もあり求人数も前年度よりも少し増えたが、現場も少なくなったことでインターンシップもあまり出来なかったことにより、就職率で今年度も影響を受けたしまった。

ただ、就職を希望する学生に対しては、業界の現状をしっかりと伝え、モチベーションを保ちながら卒業した後も就職活動を行ない、希望する業界、職種へ引き続き講師や業界と密に連携をとり、学生ひとり一人にあった指導を行っていく。

令和3年度の未決定者に対しては、前年度の対応と同じく、卒業後も8月末までに全員就職決定を目標とし、卒後フォローとして、毎週土曜日に、オンラインや対面による就職対策講座を実施、またひとり一人をしっかりと面談を重ねて。

令和3年度デビュー活動

- ・オンライン合同企業説明会開催(年2回)
- ・オンライン新人発掘プレゼンテーションを実施(年1回)
- ・合同学内オーディションをオンラインにて実施(年1回)
- ・東京合同オーディション実施(俳優・お笑い芸人)
- ・プロダクション単独説明会&オーディションの実施
- ・模擬オーディション&対策講座の実施
- ・デビュー出陣式
- ・デビュー系対象就職セミナー実施
- ・ポートフォリオ制作

令和3年度デビュー総括

就職系と同様、2021年度に関しては、これまでのようにデビュー活動が出来ない中、特に進路決定の一番の場となっていた合同オーディション、合同企業説明会、新人発掘プレゼンテーションが対面で実施できない中、新たにオンラインで実施したことで、逆にこれまでなかなか学校にお越し頂けなかった企業が参加いただけることになるなど、参加企業数も増えたことで新たな企業様に進路を決定する学生も増え、良い結果を得ることができた。

また、デビューするための方法もこれまでのオーディション形式からSNS YOUTUBE を利用する形になってきていることもあり、そのあたりを学生にも伝えることができ、学生たちの新たなスキルを持つなど、強化されていった。

今年度は、上記のように昨年度成果の出た、オンラインでの活用強化、コンテンツを強化することができたことで所属合格者も増え、またデビューセンター強化を行ったことでさらにプロダクションとのパイプが強化でき、より質の高い準備ができるようになったことで数字が上がってきている。

2022年度は、さらに強化するために、SNSや映像をうまく利用できるようカリキュラムに落とし込んだ学生ひとり一人の進路決定に繋げていく。

2. 職員研修

令和3年度に実施された教職員研修

◇JESC・COM・BAC・OAS 主催研修◇

| 研修名 | 内容 | 日程 | 対象 | 講師 |
|-------------------------|---|------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 新入生ガイダンス 研修 | オンライン新入生オリエンテーション・ガイ ダンス実施にあたっての研修 | 4月 | 全職員 | 事務局長 教務部長 |
| オリエンテーション スピーカー研修 | オンライン新入生ガイダンス実施にあたり 「3つの習慣」プレゼンター対象勉強 会。 | 4月 | スピーカー全員 | 教務部長 |
| 教務 DO 対策研修 | 広報における学生募集、顧客満足度につ いて検証を行い、イノベーションを行い、成 果をだすための研修 | 7月、11月、3月 | 教務スタッフ | 教務運営部長 事務局長 教務部長 |
| FD フォローマップ研 修 | 授業運営におけるマネジメント研修 | 7月 | 教務部長/学科 長、担任 | JESC |
| FD ミドルレベル研修 | 授業運営におけるマネジメント研修 | 7月 | 学科長 | JESC |
| 村上常務理事勉強 会 | 広報・教育・就職数字の検証と振り返り、 2022年度募集における新設学科専攻のプ レゼンテーションを実施。マネジメント、イノ ベーションの必要性など広報、教育、キャリ アスタッフへの勉強会。 | 4月、7月、11月 | 広報/教務/キャリ アセンター全スタ ッフ | 村上常務理事・ 竹本運営部長 |
| 広報研修 | 広報及び、学校の強みをしっかり作ること ひとり一人を大切にという部分を学ぶ | 4月、7月、12月、1月 | 全スタッフ | 竹本運営部長 事務局長 |
| 広報・教務研修 | 滋慶学園のスタッフとして、滋慶マインド、 理念の再確認及び、スタッフひとり一人のミ ッションを改めて見直し、今後の学校運営 についての研修 | 5月、7月、10月、12月 1月、3月 | 全スタッフ | 竹本運営部長 事務局長 |
| コンプライアンス研修 | 『過重労働対策』『個人情報保護』における コンプライアンスについての勉強会を実施 | 8月 | 全職員 | 事務局長 |
| ホスピタリティ・コーデ イネータ養成講座 | 顧客満足度、職場満足度アップのため、2 日間ホスピタリティについて学び、実践でき るための研修。 | 9月 | 教務・広報・キャリ アセンタースタッフ | NPO日本ホスピタ リティ推進協会 |
| マネジメント研修 | マネージャーとしての資質向上を目指し、 各役割に沿った運営者としての立場の自 覚とマネジメント力の育成 | 10月 | 部長以上 | JESC |
| 広報力大会 | 滋慶学園各校の広報活動の成功例から学 び、頂きの精神で自校に取り入れ広報力を | 10月 | 広報全スタッフ | JESC |

| | | | | |
|----------------------------|---|----------|--------------------|----------------------------------|
| | 強化する | | | |
| キャリア教育研修 | キャリア教育の重要性や到達目標について | 11月 | 教務スタッフ | JESC |
| COM 広報出陣式 | 2023年度に向けた広報戦略、2022年度広報の分析。 | 1月 | 事務局／広報／ 教務スタッフ | 浮舟総長 村上常務理事、 |
| CPA アカデミック(個人情報取扱従事者) 資格講座 | 個人情報を扱うために必要な知識を事例を通じて学ぶ | 1月 | 教務・広報スタッフ | 一般社団法人日本 プライバシー認証 機構(JPAC) |
| COM運営勉強会 | DX 教育・広報及び質の高い教育、新商品についての勉強会 | 3月 | 事務局長・教務部 長・広報部長 | 村上常務理事 |
| 講師研修会 | 滋慶学園グループの取組、理念の共有。産学連携教育について。就職・デビュー及びDO防止についての研修 | 9月 3月 | 講師、 教務スタッフ | 事務局長 教務部長 |
| | | | | |

3. 総務・法務・リスクマネジメント

令和3年度総務・法務・リスクマネジメント

- 昨年同様に省エネルギー推進の取組みに努めた。
- 全校舎対象の防災・避難訓練を実施すると共に、避難場所の誘導地図を各フロアへ掲示を実施。 / 避難訓練 / 消防訓練
- 環境安全衛生委員会が設置され学生・教職員の安全確保及び快適で衛生的な教育・職場環境の形成が図られた。
- 健康診断の重要性を周知し、学生受診率の向上を図った。
- 麻疹及びインフルエンザ予防対策として各校舎全トイレに手洗い用消毒薬を設置、手洗い等を勧奨するポスター掲示、学生出欠状況を把握し感染拡大防止に努めた
- コロナ感染対策として、エントランスにサーモグラフィー、各フロアにアルコール消毒液、各教室に空気清浄機、加湿器を設置。感染拡大防止マニュアルを作成し、全学生、講師、スタッフに配布し指導を行った。また毎日の体調管理シートも作成、チェックという形で感染拡大防止に努めた。

4. 式典

令和3年度入学式 ◇BAC OAS

| | |
|------|-----------------|
| 日時 | 令和3年4月20日 13:00 |
| 会場 | 大阪城ホール |
| 入学者数 | 477人 |

令和3年度卒業式 ◇BAC OAS

| | |
|------|-----------------|
| 日時 | 令和4年3月8日 11:00～ |
| 会場 | グランキューブ大阪 |
| 卒業生数 | 427人 |

5. 学友会活動

令和3年度活動報告

| タイトル | 日程 | 活動内容 |
|--|---------------------------------|---|
| 在校生ダンスボーカルユニットライブ配信 | 2021.6. 12/8. 14, 15/ 12. 28 | 学生活動の一環として、コロナ渦でもエンターテイメントを通じて何かを届けたいという学生たちからの希望で、在校生ユニットを用いて、外部ライブハウスにて有観客・配信を行った。 |
| ハロウィンイベント | 2021. 10. 25～30 | BAC・OASの学友会 BOSU が主宰し、在校生向けに学内各所にてハロウィンイベントを実施。 |
| Xmas パーティー | 2021. 12.23 | BAC・OASの学友会 BOSU が中心となり来校、オンラインにてXmas パーティーを企画。高校生対象に実施し、約50名が参加。エンタメ業界の仕事の楽しさを伝えた。 |
| Dream Sound Labo Piece (コーラスボランティア) | 2022. 1. 17 | 学科・学年を越えて学生がゴスペルサークルを結成し活動、今年度に関しては対面でのライブができなかったため、ATC ホールにてチャリティーコンサートが無観客で収録し配信をおこなった。 |
| 卒業ライブ制作 | 2021. 3. 15 | 今年度は保護者の方々に中々見ていただく機会が少なかったこともあり、外部のホール梅田クアトロにてライブを実施。タレント系、スタッフ系の学生たちから保護者、講師への感謝を込めて映像収録配信を行った。 |

6. 同窓会活動

令和3年度実施した社会貢献ミュージカル『Hospital of Miracle』は、感染拡大防止対策の観点から入場者を縮小したため同窓会活動も延期となり実施できず。